



桜めーる



神主様のお祓い



本神輿



《H23 年度夏祭りを終えて》

平成23年度の夏祭りは昨年同様天候に恵まれ暑い一日でしたが、事故もなく無事終える事が出来ました。これもひとえに小菅実行委員長をはじめ、事前の準備から当日及び翌日の片付けまで今年度、次年度、前年度の班長の皆様、ボランティアの皆様、熟年会、子供会、桜プロジェクトの皆様、さらにはご参加いただいたすべての皆様がたのおかげと感謝いたします。

さらに橋川草津市長様をはじめご来賓の方々には公私ともお忙しい中御参加いただき、誠に有り難うございました。この紙面を借りて御礼申し上げます。

今年度も夏祭りのテーマは「**笑顔と元気で手をつなごう**」でした。この桜ヶ丘にも高齢化の波が押し寄せ、取り巻く環境も年々変化し続けています。みんなの力を出し合って少しでも「住んで良かった、住みよい街」にしていけたらと思います。
「一人はみんなのために、みんなは一人のために」の心をいつまでも大切に持ち続けたいものです。

桜ヶ丘町内会会長 矢尾 壽朗



町内会長挨拶

《桜ヶ丘音頭》

作詞—島田陽子

作曲—加納光記(当時、松竹新喜劇の音楽担当)

踊りの振り付け—花柳寛十郎



一町内会で独自の桜ヶ丘音頭をもち、一流の作詞・作曲振付をしていただいた盆踊りを行っている事、これは本当に桜ヶ丘の誇りです。夏祭りの役員はこれを後世に受け継いで行こうと努力をしているのですが、年々、踊りに参加してくれる方が少なくなっています。このままでは文化が廃れてしまいます。桜ヶ丘の皆さん、里帰りの皆さん、どうぞ来年からの夏祭り盆踊りに参加して下さい。輪の中に入って踊って下さい。

新掲示板設置

桜ヶ丘西線

ポプラ並木入口

(掲示板は町内5箇所)



桜ヶ丘守護神は野路町「神宮神社」より分社・造営されたものである為、今回、本神輿の鳥居の額に「**神宮神社**」という名を入れました。

